２０２７年度（令和９年度）
東北大学法科大学院入学試験　一般選抜（前期）・法曹基礎課程特別選抜（開放型）
試験科目：民事法（民法）

いずれの問題も、解答にあたっては、根拠条文を示すこと。

【第１問】（解答は（１）（２）あわせて１０行程度で行いなさい。）

①所有者不明土地管理命令と②管理不全土地管理命令について、次の（１）（２）の事項についての相違点を、相違が生じる理由も含めて説明しなさい。なお、解答の際には、「所有者不明土地管理命令」を「①」、「管理不全土地管理命令」を「②」と記してかまわない。

（１）命令が発せられた場合に、命令の対象とされた土地の管理および処分をする権利が誰に帰属するか。

（２）命令において選任される管理人が、「保存行為」および「土地等の性質を変えない範囲内において、その利用又は改良を目的とする行為」の範囲を超える行為をする際に、どのような手続を経る必要があるか。

【第２問】（解答は（１）（２）あわせて１０行程度で行いなさい。）

自家用車を自損事故により大破させてしまったＡは、日額５０００円でレンタカーを借りている。

Ａは、自動車販売業者Ｂ社との間で、Ｐ社の製造する車種Ｑの新車を購入する旨の契約を締結した。契約によれば、Ｂ社は、２０２６年８月１日にＡの自宅に新車を届けることとなっていた。Ｂ社は、Ｑを１台調達すると（以下Ｂ社によって調達されたこの自動車を「甲」と呼ぶ。）、２０２６年８月１日、従業員Ｃに甲をＡの自宅まで運搬させた。ところが、Ａが不在であったために、甲はＢ社に持ち戻られ、そのまま保管されている。同日に自動車の引渡しを受けることができなかったＡは、引き続きレンタカーを借りている。

この場合において、次の各小問に解答しなさい。

（１）Ａが、同日を過ぎた後も払い続けているレンタカー代を損害として、Ｂ社に対して、その賠償を求めたとして、Ｂ社は、甲を１度Ａの自宅まで運搬したことを理由として、これを拒むことができるか論じなさい。

（２）Ａが、Ｂ社に対して、甲を再度Ａの自宅まで運搬するように求めたとして、Ｂ社は、甲を１度Ａの自宅まで運搬したことを理由として、これを拒むことができるか論じなさい。

【第３問】（解答は８行程度で行いなさい。）

未成年者Ａの不法行為によって損害を受けたＢは、Ａの単独親権者であるＣに対して、その賠償を求めようと考えている。請求の根拠を①民法７１４条１項におく場合と、②民法７０９条におく場合とで、原告となるＢが立証するべきことがらにどのような違いが生じるか説明しなさい。

【第４問】（解答は１２行程度で行いなさい。）

Ｘが死亡した。死亡当時、Ｘには配偶者Ａがいたが、子はいなかった。Ｘの血族として存命であったのは、ＢとＣだけである。Ｂは、Ｘの兄である亡Ｐの子であり、Ｃは、亡Ｐの子である亡Ｑの子（亡Ｐの孫）である。この場合について、Ｘの相続人となる者をすべてあげた上で、その法定相続分を説明しなさい。

以上